



理事長挨拶・・・2  
職員挨拶・・・2～3  
記念式典・・・4～7  
給食だより・・・8  
編集後記・・・9  
行事予定・・・9

第028号  
社会福祉法人  
杏和会  
やまびこ学園  
2017.9.4発行

やまびこ学園創立40周年記念式典及び記念行事にご参加いただきまして誠にありがとうございました。皆様のおかげで無事40周年記念式典を終えることができました。

急なお知らせでしたのでご参加いただけなかった皆様にも少しでも様子が分かれば・・・と思い今回やまびこだより特大号として40周年の様子をお送りいたしました。

朝の式典から夕方の学園行事まで一日通してあるため、企画・運営スタッフ一同、利用者様の負担等を考慮しながら、ドキドキの中で開かれた一日でした。しかし終わってみると、たくさんの笑顔があふれる本当に素敵な一日となりました。素敵な一日を共に過ごせたことに感謝申し上げます。

”安心して預けられる施設”をテーマに40周年の創立記念及び学園行事を開催いたしました。いかがでしたでしょうか。

”安心して預けられる施設”とは日々の積み重ねであると思います。職員一同、皆様にこのテーマを感じていただけるよう、日々の業務を行って生きたいと思っております。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。そして、何かございましたらお気軽にお声かけください。

次号からは通常のやまびこだよりとなります。  
それではまた、やまびこだよりにてお会いしましょう。



行事予定

9月

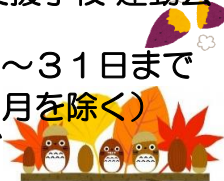
- 日時：9月21日（木）  
時間：12：30～  
場所：1階面会室  
内容：家族試食会

- 日時：9月27日（水）  
時間：14：30～  
場所：地域交流ホーム  
内容：ファッションショー



10

- 日時：10月7日（土）  
時間：10：30～  
場所：地域交流ホーム  
内容：吹奏楽コンサート
- 日時：10月10日（火）  
場所：地域交流ホーム  
内容：小倉南特別支援学校 運動会
- 日時：10月10日～31日まで  
（ただし土日除く）  
内容：モニタリング



理事長挨拶

理事長

長森 健

私の父であり当学園の創設者である故・長森敬は、小児精神医学に関心をもち、重症心身障害児を平尾台病院にて入院で数年にわたる治療してまいりました。精神科での治療を行うことは非常に不十分かつ不適切であり、重症心身障害児の専門的な処遇を念願していたところ、北九州市が福祉都市を充実するために重症心身障害児施設が障害福祉課長、阿部様より要請があり昭和五十二年七月一日にやまびこ学園が開園いたしました。しかしながら、開園わずか半年後の昭和五十二年十二月に父・長森敬が他界し、これからの父・長きに学園は支柱を失くしました。それから平成二十一年までの十二年間、故野津理事長が学園を守ってくださいました。そして私が平成二十一年六月に理事長に就任して以来、七年の月日が過ぎ、やまびこ学園は創立四十周年を迎えることとなりました。現在の利用者様の平均年齢は五十歳となり、今後創設者の当時の思いを尊重し、これまでに学園にかかわってこられた様々な方々に感謝し、これからも、保護者様・後見人様が安心して預けられる施設にしていきたいと思っております。

（創立四十周年記念式典理事長挨拶より抜粋）

園長挨拶

園長

三嶋 一弘

この度は創立四十周年おめでとうございます。地域医療発展に四十年間貢献されてきましたこと、誠に素晴らしい功績だと思っております。しかしながら、これは皆様のご支援ご協力があったからこそです。これから、障害を持った方、そしてそのご家族に対して、寄り添う心で看護、支援されていけることを心より願っております。

医局長挨拶

医局長

渡邊 徳武

やまびこ学園創立四十周年に寄せて  
重症心身障害者支援の未来に向けて  
近年の目まぐるしい社会情勢の変化に伴い、障害者を取り巻く社会環境も大きなうねりの中に呑み込まれつつあります。国連「障害者権利条約」の条約締結に基づき、平成二十八年四月より「障害者差別解消法」が施行されました。障害者への対応についても社会的な取り組みが要求されるようになりました。デンマークのバンク・ミケルセン氏が知的障害者へのあり方に対して『ノーマライゼーションの原理』を提唱してきました。障害者のありのままの姿を受容し、健常者と同じ様なレベルでの生活が出来るように障害者を包み込む周りの社会構成員自体が変わることが今まさに求められています。障害者施設も社会と隔絶されたものであってはなりません。施設全体も能動的に地域社会へ働きかけ、その構成員として地域社会の中へ溶け込んでいかなければなりません。昨今のIT技術の進歩に相俟って介護技術の進歩にも目を見張るものがあり、介護支援の効率化が図られています。しかし、支援の効率化には重大な危険性を孕んでいます。施設のシステムに障害者をはめ込むとすると「支配」となってしまう事を心せねばなりません。やまびこ学園創立四十周年を機に、「障害者と共に生きる」という意味を再確認し、『ノーマライゼーションの原理』に基づいた支援を実践していかねばなりません。

平成29年7月1日（土）9：00～  
やまびこ学園  
創立40周年記念式典

1977年に開園いたしましたやまびこ学園は、今年の7月1日を持ちまして創立40周年を迎えました。創立40周年を迎えるにあたり開かれまして記念式典には多くのご来賓の皆様、ご家族様、そして利用者様、多くの方々にご臨席賜り誠にありがとうございました。皆様のお力添えあってやまびこ学園は創立40周年という節目を迎えることが出来ました。

当日はたくさんの方々からお祝いのお言葉を、そして利用者様からは沢山の笑顔をいただきました。

40周年を区切りとして、また新たに50年・60年

「安心して預けられる施設」

となるよう職員一同、日々を大切に利用者様に寄り添った支援を提供します。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



看護部長挨拶

看護部長  
松岡 薫

昭和五十二年七月一日。やまびこ学園は開園しました。当時、北九州市内で唯一となる重症心身障害児施設でした。前例のない物づくりあげるといふ大きな課題に立ち向かわれた先生方、職員さんの方のご苦労はどれほどかと考えます。しかし市内唯一の施設の開園は重い障害を抱えた子供達、そのご家族さんたちにとってはひとつの希望の光だったのかもしれない。それから四十年。めぐる歳月と変わゆく時代の流れ、行政の変革の中で何とかどりで着けたのは皆さんの努力の賜物ではないでしょうか。そしてこれから今ここに在る職員が一丸となり、今後の利用者の方々の年齢とそ背景の変化に合わせて対応をしていかなければなりません。ご家族さん方から、安心して預けていただける信頼を築きつつ、あたたかい居場所であり続けるやまびこ学園を目指して日々努力していきたく思います。

平成					昭和			
H8.8	H6.11	H6.5	H3.7	H2.5	S56.8	S56.4	S52.7	S50.4
通園サービス開始	地域交流ホーム 竣工	研修室 竣工	さつき荘 竣工	定床百床	定床八十床認可	定床六十八床認可	やまびこ学園開園 (定床五十床)	重症心身障害児施設設置に ついて北九州市民生局障害 福祉課と協議

年表

平成		
H26.7	H25.10	H24.4
医療型障害児入所施設 認可	相談支援事業所あんず 認可	法改正により 重症心身障害児施設から 療養介護事業所となる



平成29年7月1日（土）14：30～

学園行事

～やまびこ学園 Hawaii tour～



午後からの学園行事の第一弾は”やまびこ学園 ハワイツアー”と題して旅行気分を味わえるムービーを見ました。バスガイドさん、添乗員さんの案内で皆様ハワイが満喫できたでしょうか？最後にはハワイアンダンサーも現れ、会場は大盛り上がりとなりました。

Hawaii

バスガイドさんはあのお方♪



Yamabiko ハワイアンダンサーの皆さん



式典終了後、市民文化スポーツ局文化企画課主催のふれあいコンサートが開催されました。

ふれあいコンサートは毎年やまびこ学園にて開催され、あすなろ学園の皆様と一緒に音楽の交流をしております。

今回のふれあいコンサートは実行委員会代表の山崎先生のご好意でやまびこ学園創立40周年記念を祝し”ハッピーバースデー”の歌を冒頭に歌っていただきました。

ふれあいコンサートが大好きな利用者様たち。マイクを持って歌ったり踊ったり微笑んだり、心地よい音楽に眠たくなったり。楽しいコンサートの時間を思い思いに過ごされました。



平成29年7月1日（土）  
10：00～  
ふれあいコンサート

やまびこ学園に入職し、管理栄養士として利用者さんの栄養管理に携わるようになり、あっという間に五年という月日が過ぎました。やまびこ学園も創立40周年を迎え、その記念すべき日に関わることが出来、とても嬉しく思います。栄養課も新しいメンバーが増えましたが、「太陽～明るく元気を伝えられるような給食を作ろう～」をスローガンに掲げ、これからも日々のお食事提供に努めて頂きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。皆様も、暑い夏はまだまだ続きますので体調など崩されませんようご自愛ください。



創立記念の行事食メニュー

栄養課主任 堀 綾乃



ご紹介

創立40周年の際に、関係企業様よりたくさんのお祝いのお花を頂きました。この場をお借りしてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

- 株式会社 アトル 様
- 株式会社 アステム 様
- 九石プロパンガス株式会社 様
- ワタキューセイモア株式会社 様
- 太陽セランド株式会社 様
- ホームケアサービス山口 様
- 三京食品株式会社 様

順不同



やまびこ学園ハワイツアー終了後は、屋台ブースと作品作りブースに別れて楽しみました♪屋台ブースではわたがしにシフォンケーキ、チョコバナナを提供いたしました。

実際にわたがしの機械をおき、可能な方はわたがし作りにも参加していただきました。皆様の笑顔と笑い声が印象的などとても楽しい屋台の時間となりました。



作品ブースでは”お花紙で作ろう やまびこ学園”として、やまびこ学園の桜が咲いている時期の玄関をモチーフにして絵を作成しました。お花紙に針金をつけて絵の画板に差し込んで完成となりますが、作品作りが楽しくて何度も作品作りブースに来てくださる利用者様もおりました。



完成！！



平成29年7月1日(土) 14:30～  
学園行事  
～屋台ブース・作品ブース～

